



学校法人志賀学園

松の実こども園

令和3年4月1日

皆様のご入園ご進級にあたり、ガーデニングクラブのお母様方が植えてくださっていた、玄関前のロータリーや園庭プランターのチューリップやパンジー、ビオラなどの花が綺麗に咲き誇っています。いよいよ期待に胸が躍る新年度のスタートです。

新入園児の皆さんご入園おめでとうございます。小さな手足のかわいい子どもたちをおむかえでき職員一同喜びでいっぱいです。何事もなく元気いっぱい登園してくれることが一番なのですが、今までご家族との時間が長かったのですから、お母さんから離れられず泣くお子さんがいても当然です。だいたい一週間も経ちますと園生活が分かり、朝は泣いて別れても、帰りにはケロッと笑顔で降園できるようになります。野の花を摘んで「先生にこのお花を届けてあげようね!」「おやつを作っておくから、こども園から帰ったら一緒に食べようね!」など、園との繋がりをつくるきっかけを工夫してみるのも効果があります。いつまでも泣き続ける子どもはいません。必ず園の生活が楽しく感じられるようになります。それを信じてお任せください。

本園の志賀達生理事長先生のモットーは『楽しくなければこども園ではない』です。私たち職員は、子どもたちがこども園で楽しく過ごせるよう、心を込めて関わって参ります。些細なことでも、園とご家庭と連絡を密にし一歩一歩進めて行きましょう。

また、進級児の皆さんは園生活に慣れているようでも、お部屋が変わったり先生が変わったりして、多少の不安があるお子様もいるかと思います。そのような状況の変化に対応しながら新しい先生やお友だち、異年齢児とも信頼関係を築いていき、更に広い人間関係が作れるよう支えて参りますので、子どもたちの育ちを見守っててください。

さて、今年度の教育方針は『いつも楽しい保育をしよう～コロナに負けない～』です。子どもたち一人ひとりを徹底してかわいがり、その子どもの育ちをよく理解しながら年齢に応じたあそびの環境を設定して楽しい保育を行って参ります。コロナ禍だからできないではなく、コロナ禍だからこそ、子どもたちの心に残る保育や行事を工夫して行って参りたいと思います。

新型コロナウイルス感染症という思いもよらない事態に見舞われていますが、手洗い・うがい・消毒・マスク着用・3密を避けるなど心掛けて参りますので、ご家庭でも、朝の検温や「早寝・早起き・朝ごはん」で睡眠と栄養をしっかりとって免疫力をつけ、この難題を乗り切っていきましょう!

園児の皆さんが元気に園生活を送れますよう、園とご家庭が連携をとりながら進めて参りたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。